税務課長の仕事宣言! 進行管理表

税務課長 平塚 俊範

[重点事業名:市税収納率向上事業]

[目標値:市税(現年)99.0%/国保(現年)91.7%]

- ○自主納税の啓発及び滞納整理強化による市税の収納率の向上を図るための事業です。
- ○具体的には、自主納税の啓発として口座振替の推進等、滞納整理強化として、初期滞納者への財産調査及び差押 等の財産処分強化、高額滞納案件に対する積極的対応等を実施するものです。

時期	項目	内容
	取組実績	4月~5月平成 26 年度分(現年)の徴収強化6月~9月平成 26 年度分(過年度滞納繰越)の徴収強化9月高額滞納案件の整理強化
上半期	自己評価	計画通り実施 ・ H27 上半期市税 (現年) 63.6% (H26 上半期市税現年) 64.7% ・ H27 上半期国保 (現年) 42.5% (H26 上半期国保現年) 42.2% ・ 差押件数 384件 (H26 上半期差押件数) 297件
	下半期へ の対応	10月~ 過年度滞納繰越分の徴収強化/初期滞納者対策強化 (財産調査及び差押等の財産処分強化)
	取組実績	
下半	自己評価	
期	目標値の 達成状況	
	次年度への対応	

所管部長 (リープロ担当部長) の指示

١.	`	1.	벬	4
_	=	_	$\mathbf{H}_{\mathbf{J}}$	н

国保税の徴収率の更なる向上のため、滞納整理技術の向上・強化を進めること。 滞納整理指導員との一層の連携を図り、徴収技術及び徴収知識の習得に努めること。

下半期

税務課長の仕事宣言! 進行管理表

税務課長 平塚 俊範

[重点事業名:固定資産税における家屋全棟調査事業]

- ○市内家屋の全棟調査を行い、未調査家屋の適正把握等による税負担の公平化を図るための事業です。
- ○具体的には、平成 28 年度及び平成 29 年度の 2 か年間において、市内家屋の全棟調査を実施し、課税 データと現状家屋の照合を行い、不一致分の調査及び評価のうえ、課税の適正化に努めるものです。

時期	項目	内 容
上	取組実績	7月~8月 全棟調査に係る業務準備を実施 9月 全棟調査に係る業務委託契約を締結/市内全町に対し事業説明
半期	自己評価	計画通り実施
		10月~ 現地調査に向けた準備11月~ 現地調査
	取組実績	
下半	自己評価	
期	目標値の 達成状況	
	次年度へ の対応	

所管部長(リープロ担当部長)の指示

⊢ ` '	14. 田田	
ᆂᄀ	一 <i>対</i> り	

市民の皆様への周知・広報を十分に行い、今回の調査内容に疑念や懸念が起きないよう、丁寧にまた、慎重に事業を進めること

下半期